

『魔女の宅急便』
2014年3月1日(土) 全国ロードショー

小芝風花
尾野真千子 広田亮平 山本浩司 新井浩文 吉田 羊
寿 美菜子 YURI LiLiCo
浅野忠信／筒井道隆／宮沢りえ

原作／角野栄子「魔女の宅急便」(角川文庫刊・福音館書店刊) 監督／清水 崇 脚本／奥寺佐渡子・清水 崇 音楽／岩代太郎
主題歌／倉木麻衣「Wake me up」(NORTHERN MUSIC／BEING) オリジナル・サウンドトラック／「魔女の宅急便」(BEING)
MAJOTAKU.JP © 2014「魔女の宅急便」フィルムパートナーズ



旧戸形小学校 砂浜

お問合せ
一般社団法人 小豆島観光協会

香川県小豆郡小豆島町西村甲 1896-1

(0879)82-1775

<http://shodoshima.or.jp/>

olive24@basil.ocn.ne.jp

キキの足跡 IN SHODOSHIMA



魔女の宅急便



ACCESS to SHODOSHIMA →小豆島への行き方→

小豆島は瀬戸内海で2番目に大きな島です。
本土からの橋はなく、必ず船に乗ります。
船に乗ると国内旅行でも、どこか特別な感覚を覚えます。

船には、カーフェリー、高速艇とあり、港も神戸港、姫路港、日生港、新岡山港、宇野港、高松港とあります。

オススメは、神戸港～坂手港のジャンボフェリー。明石海峡大橋をくぐり、瀬戸内海の島々を眺めながらクルージング気分が味わえます♪穏やかな水面が鏡のように美しいこともあります。夜の便になると、明石海峡大橋はライトアップされていて神戸の街の夜景も楽しめます。

夕暮れ時のカーフェリーでは、瀬戸内海のサンセットが感動的！

時間を有効に使いたい方、乗り物に弱い方は高速艇があります。
(高速艇の有無は各港によって異なります。ご確認ください。)

どの航路も、瀬戸内海の多島美があなたの旅をステキに演出してくれます♪

KORIKO

コリコの島
小豆島へ
行こう♪



車で行く

関東・関西から	京橋IC	一般道 (約3分)	神戸港	ジャンボフェリー (約180分)	坂手港
	垂水JCT	明石大橋経由 (約110分)	高松港	フェリー (約60分)	土庄・池田・草壁港
	姫路JCT	一般道 (約20分)	高松東港	ジャンボフェリー (約70分)	坂手港
	赤穂IC	一般道 (約15分)	姫路港	フェリー (約100分)	福田港
九州・中国から			日生港	フェリー (約60～70分)	大部港
			高松港	フェリー (約60分)	土庄・池田・草壁港
	倉敷JCT	瀬戸大橋経由 (約40分)	高松東港	ジャンボフェリー (約70分)	坂手港
		瀬戸中央自動車道 (約5分)	新岡山港	フェリー (約70分)	土庄港
		瀬戸中央自動車道 (約10分)	宇野港	フェリー (約90分)	土庄港(豊島経由)



電車で行く

東京 名古屋 京都 新大阪 新神戸 広島 小倉 博多	新幹線 のぞみ号	岡山駅	高松駅	徒歩 (約10分)	高松港	フェリー (約60分)	土庄・池田・草壁港
			高松東港	バス (約10分)	高松東港	高連艇 (約30～45分)	土庄・草壁港
			岡山駅前からバス (約40分)		新岡山港	ジャンボフェリー (約70分)	坂手港
			宇野駅	徒歩 (約2分)	宇野港	フェリー (約70分)	土庄港
			三宮駅	バス (約5分)	神戸港	フェリー (約180分)	土庄港(豊島経由)
			日生駅	徒歩 (約2分)	日生港	旅客船 (約50分)	土庄港(豊島経由)
	新神戸から 市営地下鉄経由 京阪神から 新快速 赤穂線 京阪神から 新快速	姫路駅	高松駅	バス (約25分)	姫路港	フェリー (約100分)	坂手港
			高松東港		高松東港		大部港



飛行機で行く

羽田空港 (東京)	飛行機 (約80分)	高松空港	リムジンバス (約40分)	高松駅	徒歩 (約10分)	高松港	フェリー (約60分)	土庄・池田・草壁港
				高松東港	バス (約10分)	高松東港	高連艇 (約30～45分)	土庄・草壁港
						高松東港	ジャンボフェリー (約70分)	坂手港



高速バスで行く

東京(新宿・横浜駅)	(約12時間)	高松駅	徒歩 (約10分)	高松港	フェリー (約60分)	土庄・池田・草壁港
名古屋(名古屋駅)	(約7時間)	高松東港	バス (約10分)	高松東港	高連艇 (約30～45分)	土庄・草壁港
大阪(大阪駅・なんば)	(約4時間20分)				ジャンボフェリー (約70分)	坂手港
神戸(新神戸・三宮駅)	(約3時間30分)					



WELCOME TO SHODOSHIMA

ー瀬戸内海に浮かぶ希望の島 コリコの島 小豆島へようこそ!ー

映画『魔女の宅急便』は、ここ小豆島でも撮影されました。
キキが飛びまわった、海と空と山の絶景がここにあります！



グーチョキパン屋 at ダッチカフェ

オリーブ畑を抜けるとそこはグーチョキパン屋。キキはここで生活しながら、いろいろな人に会い、いろいろなことを学んで成長していきます。
そしてキキは言います。「この島に来てよかった」と。
内海湾から吹く南風が心地いい丘です。



撮影に使われたグーチョキパン屋のセットは、2014年春、道の駅オリーブ公園内へ移設しパンとハーブ関連グッズのお買い物を楽しめるショップになります♪



旅立ちをつなぐ at 坂手港（ジャンボフェリー）

小豆島と神戸を結ぶフェリーが発着。
キキはこの島であたたかい人達に出会います。
旅立つ人と見送る人をつなぐ心のテープ、島の港は人情味があふれています。
このジャンボフェリーのシーンでは、島民50名のエキストラが協力しました。



トンボとの出会い at 旧戸形小学校

トンボが校庭でキキを待っています。
校庭が砂浜へとつづく旧戸形小学校。5月には沖行く船を眺めながら鯉のぼりが気持ちよさそうに泳いでいます。



海辺の町でお届けもの、はじめました at 目島

キキはお届けもの屋さん。海辺の小さなお家へ人と人をつなぐ心のやさしさと笑顔運びます。
瀬戸内のおだやかな入り江に夕陽がしずむスポットです。



島を見渡す絶景 at 寒霞渓

眼下に瀬戸内海国立公園の大パノラマが広がります。
1400万年前から脈々と息づく雄大な希望の島からキキが飛び立ちます。
日本三大渓谷美のひとつ寒霞渓。季節ごとの美しい表情がみられます。

